

# 平成 30 年度かいぼり結果概要報告【神代植物公園：本園池】

## 1. かいぼりの概要

【実施日】平成 30 年 12 月 2 日

【天 候】曇り

【生物調査参加者数】

ボランティア 26 人・関係者約 40 人

## 2. 結果概要

【水 質】かいぼり後、T-N は半減していて、泥土の除去により栄養塩が減少したと考えられます。ORP は酸化状態になっていて、天日干しにより底泥が改善したと考えられます。しかし COD、T-P、SS は倍増しました。水質はかいぼり後に一部改善がみられるものの悪化していました。

【水生生物】生物捕獲により、コイやカワリヌマエビ属の一種などの外来種を駆除することができ、スジエビやモツゴ、ニホンイシガメなど外来種の生息環境は改善されたと考えられます。

## 3. 調査結果

### 水質

項目	単位	平成30年度		令和元年度
		かいぼり前	かいぼり直後	かいぼり後
調査日		H30.11.9	H31.3.4	R1.8.13
天候		曇	曇	曇
気温	°C	16.5	10.0	33.0
水温	°C	16.8	10.1	30
透視度	cm	90	53	> 50
ORP	mV	-133	-202	+205
pH		7.5	8.79	8.1
COD	mg/L	3.1	6.0	8.8
BOD	mg/L	1.4	2.7	5.2
T-N	mg/L	3.10	1.30	1.67
T-P	mg/L	0.027	0.032	0.050
DO	mg/L	10.6	13.0	10.7
SS	mg/L	4	5	8

### 捕獲した生物と個体数

和名	平成30年度		令和元年度	重要種		外来種 ※3
	かいぼり前	かいぼり時	かいぼり後	環境省RL (2019) ※1	東京都RDB (2013) ※2 北多摩	
	H30.11.21	H30.12.2	R1.7.25			
タンスイカイメン科			1			
モノアラガイ科			50			
エラミミズ			2			
ミズミミズ科			10			
ミズムシ(甲)			3			
カワリヌマエビ属	13	1,477	245			○
スジエビ	116	22,043	541		.	
アメリカザリガニ		11	32			○
コイ	130	123	37			○
ゲンゴロウブナ		4				○
モツゴ	170	3,723	65			
タモロコ		2				○
ミナミメダカ	36	11,374	218	VU	CR+EN	
カワヨシノボリ	6					
旧トウヨシノボリ類		308	65			
ウシガエル	1	5	2			○
ニホンイシガメ		2		NT	CR	
クサガメ		4			DD	○
交雑種(ニホンイシガメ×クサガメ)		2				○
ミシシippアカミミガメ		2				○

水生昆虫を除く／かいぼり前・かいぼり後はサンプリング調査、かいぼり時は全数捕獲

※1 環境省レッドリスト 2019 ※2 レッドデータブック東京 2013

※3 外来種：人間の手によって、ほかの地域から入ってきた生物のこと

